

患者さまへ

「湘南鎌倉総合病院における限局型肺癌に対しての陽子線治療」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

1 研究の対象	2022 年 1 月～2025 年 4 月に当院で限局型肺癌※に対して陽子線治療を受けられた方 ※限局型肺癌：Ⅰ－ⅡA 期：リンパ節転移がなく、腫瘍径が 5 cm をこえない肺癌であり、全身状態や他の疾患の状況から手術不能な場合、陽子線治療単独での治療が保険適応可能となります。
2 研究目的・方法	2022 年 1 月より当院は陽子線治療を開始しておりますが、そのうち、限局型肺癌に対する陽子線治療について、その有効性・安全性について評価するために、この研究では、限局型肺癌に対して陽子線治療を受けた患者さまを対象に初期治療成績、有害事象の発生状況、治療対象臓器の周辺臓器に対する影響について、診療録の情報から調査いたします。 研究の期間：施設院長許可後（2025 年 6 月予定）～2027 年 3 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、職業歴、病歴、日常生活動作、放射線治療以外の治療の実施歴、内服歴、嗜好歴、実施された放射線治療の治療計画、画像所見、酸素飽和度、呼吸機能検査結果、手術所見、病理所見、血液検査データ、治療後の経過、有害事象等の発生状況 等
5 個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 湘南鎌倉総合病院 放射線腫瘍科 白石沙眞 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号：0467-46-1717

2025 年 4 月 7 日作成(第 1.0 版)